

道下公民館創立60周年記念式典

平成24年11月23日（祝）於：ありそドーム研修室

祝 道下公民館 創立60周年



館長 式辞



万歳 長島教育長



祝辞 川戸区長会長



祝辞 澤崎市長



感謝状 進呈

創立60周年記念講演会 H24.11.9



演題「道下の成り立ち」



熱心に聞き入る みなさん



謹賀新年

皆様へ健康と幸せを心より
お祈りいたしております。
本年もよりくお願申し上げます

平成二十五年 元旦
道下公民館長 大崎 勇

職員一同

道下公民館だより

No. 90 号

発行者 大崎 勇
編集者 編集委員会
TEL 0765-22-2285
ホームページアドレス
http://www.nice-tv.jp/
~michi-k/

公民館の還暦を祝う

創立六十年ということは、
公民館の還暦ということでも
あります。今一度、草創
期の先人の情熱に思いを致し、
これまで育まれた道下の絆
に感謝したいと思います。

式典では、永年にわたり
道下公民館の事業発展のた
めに多大な貢献をいただいた
次の五名の皆様へ感謝状
をお贈りしました。

- 高村國雄 様 東城豊二 様
- 保里昭男 様 吉崎 実 様
- 米屋文雄 様

道下公民館60年のあゆみ

昭和	平成
27年(1952) 道下公民館設置(道下支所と併設)	元年(1989) 新公民館竣工
28年(1953) 青年学級、婦人学級始まる	2年(1990) 5代館長に高村國雄
29年(1954) 初代館長に澤越重 道下公民館竣工	4年(1992) 第1回ふるさと祭り(盆踊り大会)開催
32年(1957) 道下公民館で模擬結婚式	5年(1993) 公民館指導員を置く
34年(1959) 2代館長に大崎利三男 第1回文化祭開催	子どもサークル活動開始
38年(1963) 家庭教育学級開設	10年(1998) 公民館改築10周年記念事業
41年(1966) カナリヤ学級開設	12年(2000) 6代館長に東城豊二
42年(1967) 高齢者学級開設	14年(2002) 公民館創立50周年記念事業
45年(1970) 婦人会街流し参加	20年(2008) 7代館長に大崎勇
50年(1975) 3代館長に久保田邦一	公民館改築20周年記念式典
51年(1976) 主事、主事補を置く 体育振興会発足	記念誌「公民館だより復刻版」刊行
53年(1978) 専従の書記を置く	22年(2010) 「道下の旗」作成
54年(1979) 4代館長に大島信夫	24年(2012) 公民館創立60周年記念式典
63年(1988) 旧公民館解体	記念誌「道下のあゆみを尋ねて」刊行



※お問い合わせ先
道下公民館
☎22-2285

目次

発行にあたって 道下公民館長 大崎 勇
発行に感謝して 道下の歴史を語る会 代表 本元 義明

第一章 座談会 大正、昭和、一桁生まれが語る！

第二章 道下のあらまし

第三章 片貝川と道下

第四章 道下の海岸

第五章 藩政時代の道下(藩政初期を中心)

第六章 座談会 昭和一〇年前後生まれが語る！

第七章 大伴家持と道下

第八章 北中の歴史

第九章 北鬼江獅子舞

第十章 安藤の宮本新について

第十一章 北鬼江神社の大松と魚津漁業

第十二章 魚津の講について

第十三章 座談会 昭和二〇年前後生まれが語る！

第十四章 道下停留場

第十五章 道下と鉄道

第十六章 道下村の命名と「道下」

第十七章 道下地区の昭和時代の小売店

第十八章 道下地区の昭和中期の農作業

第十九章 道下の浜仕

第二十章 座談会 元日本カーバイド社員が語る！

第二十一章 谷家について

第二十二章 道下の家(屋)号

第二十三章 青年団の誕生と活動

第二十四章 道下小学校校歌等について

第二十五章 「津市史」に見られる道下

参考文献 等

編集後記

※おのほ言葉(「道下」の方言)道下民衆

「道下公民館創立60周年記念誌
「道下のあゆみを尋ねて」 発行

公民館サークル「道下の歴史を語る会」の研究成果を、道下公民館創立六十周年の記念誌として刊行しました。

本誌は、道下振興協会のご支援により、道下地区全てのご家庭に贈呈いたしました。尚、ご希望の方には一冊五〇〇円で販売いたします。

体育祭 10月7日(日) 道下小学校グラウンド



プログラム1番「小学生100m走」



プログラム2番「借物競走」

総合成績

来年度へ特越し点数 (平成25年度)	赤団	280点
黄団	362点	緑団 234点
青団	306点	白団 198点

あいにくの雨で競技種目の途中で中止となりましたが、それまでの得点は来年へ持越しします。天候と実施場所の問題は、今後の検討課題となりました。
なお、体育祭の残った賞品はその後の諸活動に利用させていただきました。



6月12日(水) 第7回 ふるさと探訪ウォーク ~ふるさとの魅力をみつけよう~ 一片貝編



勇壮な滝滝



美しい東山円筒分水槽 先人の知恵と技に感服です

水源片貝を訪ねて
魚津のおいしい米を育てる片貝川の水を、各地区に分配しているのが東山円筒分水です。配水には水争いが起きないよう巧みに工夫がされています。
魚津のうまい水は、水道水も片貝川の水? いや、地表を流れる川水ではなく、片貝川上流で汲み上げられた上質の地下水です。それを横枕浄水場が各地区に配水しています。水源を100%に地下水でまかなうのは国内でも珍しく、川や湖の水を飲んでもおいしい水には豊かな森の存在が欠かせません。長い年月をかけて複雑な形を作り上げた洞杉はその象徴です。
片貝川に水を供給している一筋の清流が、滝の支流の別荘林の間にあり、先には別荘地が、美しい山並みと見事に調和しています。



ありがとう

木又木ですか?



滝見台までもうすぐだ!

がんばろう!!



横枕浄水場では「日本一うまい水」の秘密を学びました

各種スポーツ結果

道下地区住民ゴルフ

春季大会	水田 正志
(優勝)	岡田 幸男
(次勝)	古川 至
(3位)	木下 健児
秋季大会	H24・9・17
(優勝)	山本 孝
(次勝)	大原 健治
(3位)	大原 健治

2012

うおづスポーツレクリエーション祭	H24・9・30
キンボール	優勝
グラウンドゴルフ	優勝
ターゲットゴルフ	3位
ターゲットボードゴルフ(個人の部)	3位
関口 等	

第31回

道下地区	H24・11・25
ビーチボール大会	
(優勝)	岡田 2
(次勝)	岡田 2
(3位)	北中新区
男子	青島新町区 A
女子	岡田 田区
男子	岡田 田区
女子	岡田 田区

橋本浩八郎氏(高畠区)

(平成24年6月16日逝去 69歳)
運営審議委員として公民館の運営や諸行事に適切な助言をいただき、道下公民館の発展に多大なる貢献をされました。ご冥福をお祈りします。

6月3日(日) 敬老会

道下小学校体育館



お茶をどうぞ ひょうたんの「根付」もプレゼント

143名の「幸・齢者」のみなさんをお迎えして盛大に行われました。次々に演芸が披露され、会場はなごやかな雰囲気になりました。演芸の出演者は83名、協力ボランティアは75名でした。皆様ありがとうございました。



楽しんでいってください



道下小学校2年生「道下っ子 勇気100%」



青島保育園4歳児「おじいちゃんもおばあちゃんも」



いきいきアロハフラサークルの演技



24式 太極拳



道下応援団「一人何役?」

第43回 じゃんどこり魚津まつり

8月5日(日) せりこみ蝶六街流し

総勢140名! 最高に目立っていたで賞!!



今年のコメス川田ガチーム入り



道下名物! 大小たくさん手作りボンポリ



公民館の還暦を祝う 横断幕を先頭に!



今年のコメス川田ガチーム入り



蝶六を楽しむ素敵な笑顔ばかり



今年も地下足袋で艶やかな若衆



これも道下名物!! 三味線隊 自慢の和楽器伝承

豪雪

近年、降雪量の少ない年が続いていますが、富山県では西高東低の冬型の気圧配置が強まった際は、警戒が必要です。また、除排雪作業時の事故にも十分注意しましょう。

こんなときが要注意 (富山県の降雪の特性)

大雪となる気象条件

石川県輪島市上空約5,500m付近の気温が-35℃、上空約3,000m付近の気温が-20℃を下回る時が大雪になる目安のひとつです。



日本付近の等圧線が南北に立った場合、山間部の降雪量が多い「山雪型」
等圧線がやや寝た型や、日本海で湾曲している場合、平野部でも降雪量が多い「里雪型」

情報の収集

大雪警報・注意報、暴風雪警報

注意報

- 大雪注意報 24時間降雪量 平地30cm以上、山間部50cm以上
- 風雪注意報 雪をとめない風速が陸上12m/s以上、海上15m/s以上

警報

- 大雪警報 24時間降雪量 平地60cm以上、山間部90cm以上
- 暴風雪警報 雪をとめない風速20m/s以上

富山県降積雪情報 冬期道路情報の活用

富山県ではインターネットや携帯版ホームページで、降積雪情報(12月中旬~3月)、冬期道路情報(11月中旬~3月)を掲載しています。雪への備えに活用しましょう。

除排雪作業を行うときのポイント

- 除排雪は隣近所や地域ぐるみで、十分な転落防止対策をとった上で一斉に行いましょう。
- 用水などの溢水を防ぐため、時間を決めて下流から順に排雪しましょう。
- 屋根雪を下ろすときは、必ず命綱と滑り止めをつけ、家族や隣近所に知らせ、1人での作業は避けず、暖かい日や降雨後は屋根が滑りやすいので十分注意しましょう。
- 除雪機械に詰まった雪を取り除くときは、必ずエンジンを止めましょう。

フェーン現象による火災

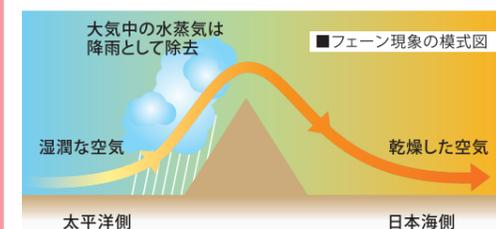
富山県では春と秋を中心に、フェーン現象が見られます。出火率が全国で最も低い本県ですが、こうした際は、過去の大火の経験を忘れず、細心の注意をはらうことが必要です。

北アルプスを越えて

フェーン現象のしくみと大火

湿った空気が山を越えた時に暖かい乾いた空気となって、山を吹き降りてくる現象をいいます。フェーン現象により気温が高くなり、空気が乾燥するため、山林火災、なだれ、融雪による洪水などが発生しやすくなります。

魚津大火(昭和31年)や福光大火(昭和54年)では大きな被害が発生しました。



フェーン現象発生時の留意点

火災注意報・警報

空気が乾燥して風が強いときなどには乾燥注意報や火災注意報が、さらに危険性が高い場合は火災警報が発令されます。山の火入れは避けるなど、火の取扱いに厳重に注意します。

Q. 住宅用火災警報器とは?

煙や熱などを自動的に感知して警報音で火災を知らせる機器で、ホームセンターなどで購入できます。逃げ遅れを防いで命を守るため、すべての住宅への設置が義務づけられています。



災害が比較的少ないと言われている富山県でも、過去には集中豪雨や台風、富山湾特有の高波などにより、多くの県民や施設等が被害を受けています。また、県内には直下型地震の震源となる活断層が知られており、大地震が突然襲ってくる可能性も否定できません。



道下地区自主防災会・防災倉庫設置場所と資機材

7 blocks of disaster relief warehouses with their locations and equipment lists. Includes details on equipment like radios, fire extinguishers, and rescue tools.

Table with 4 columns: Area, Equipment Name, Quantity, and Remarks. Lists various disaster relief supplies and their counts.

地震

県内には、多くの活断層があります。これらが活動すれば、マグニチュード7程度の大地震になると推定されています。阪神・淡路大震災では、建物の倒壊や家具の転倒などにより多くの死者・負傷者を出しました。こうした痛ましい教訓に学び、日頃の備えに万全を期しましょう。

「内陸活断層型地震」に要注意 (富山県の地震の特徴)

県内で想定される地震

本県では、平成19年の能登半島地震(M6.9)の際に最大震度5弱を観測し、昭和5年(1930)に発生した石川県東方沖を震源とする地震(高岡市伏木で震度5)以来、77年ぶりの大きな揺れに見舞われました。本県には多くの活断層があることが知られています。これらが活動すればマグニチュード7程度の大地震になると推定されています。

ひずみ集中帯

阪神・淡路大震災(平成7年、M7.3)や中越地震(平成16年、M6.8)など、最近発生している地震は一定地域に集中しています。富山県(一部)を含むこの地域を「新潟-神戸ひずみ集中帯」として、内陸型地震が発生する可能性が高い地域であるとも言われています。



日頃の備え

住宅の耐震化と支援制度について

Q1. 耐震改修の必要がある住宅とは? 1981(昭和56)年に、住宅を建てるときの建物の強さの基準が大きく変わりました。この年6月以降に建てられた家かどうか、家の強さを知る一つの目安になります。それ以前に建てられた家に住んでいる場合は、耐震化が必要かどうか確認しておくことが望まれます。

Q2. 耐震化への支援制度はありますか? 木造住宅の耐震診断は申請者負担2,000円~6,000円で行えます。耐震改修は、県と市町村により経費の2/3(限度額60万円)が補助されます。

- 詳しくは ●耐震診断は、(社)富山県建築士事務所協会(富山市安住町7-1、TEL076-442-1135)へご相談ください。
- 耐震改修は、お住まいの市町村へご相談ください。

自主防災組織へ参加しよう!

自助・共助・公助の連携

災害発生時には行政や消防などの防災機関(公助)が救助などにあたりますが、早期の対応には限界があります。そこで、自分の身は自分で守る「自助」、地域や近隣の人が協力して防災活動を行う「共助」が重要です。また、日頃から地域の絆を深め、共助の輪を広げる取り組みも必要です。被害を軽減するには自助・共助・公助の連携が不可欠です。



進めよう我が家の防災

家庭で話し合おう!

緊急時連絡先の確認

災害が発生したとき、家族が揃っているとは限りません。会社や学校などの連絡先を一覧にしておきましょう。

災害発生時の役割分担

火の点検・始末をする人、避難するとき誰が何をもち出すかなど、家族の役割分担を決めておきましょう。

安否の確認方法

災害発生時に家族が落ち合う場所を決めておきます。安否情報を取り次いでもらえる親戚や知人(遠方に住んでいる被災していない人)もあらかじめ決めておきましょう。

非常備蓄品・持出品の確認

非常食や、生活用品、救急用品など、避難時やその後の生活に最低限必要なものを袋にまとめておきましょう。

避難するときのポイント

動きやすい服装で

- 動きやすい服装で
- 風が強いときは、ヘルメットや安全帽をかぶる
- 持ち物は最小限にして背負い、両手は自由に使えるように
- 靴は丈夫で底の厚いもの(サンダルや長靴はかえって危険)
- 原則として徒歩で

単独行動は避ける

- 家族そろって避難する
- 単独での避難は自粛する
- お年寄りや体の不自由な方の避難には、みんなで協力する

隣近所へ避難の呼びかけ

- 避難勧告などの情報を知らない家庭もあるため、避難する時は隣近所へ声をかける
- 助け合いながら指定された避難場所へ徒歩で向かう

浸水箇所を通るときは

- 冠水道路の水深が50cm以上ある場合、無理して避難所に向かない
- 水の流れが速い場合、水深20cmでも歩行が困難
- 用水などへ転落の危険がある場合、水深10cmでも要注意
- 避難所への移動が困難な場合には、決して無理をせずに、自宅や隣接する建物の2階などへ緊急避難



今年も道下っ子の元気な笑顔が光りました



5/12

お母さんありがとう
感謝の心でプレゼント作り



6/3

敬老会 ジュニアボランティアでおもてなしました。
クイズコーナーで会を盛り上げました。



6/12

ふるさと探訪一片貝ー



8/18

なないろKAN 汗だくになって遊びました。



魚津のおいしい水の源を
訪ねて滝・蛇石の美しい
景色を堪能しました。



8/22

漁業体験 青空の下クルージング！最高！



9/18

郵便局に行こう！最新式の機械を見学しました。



おいしー



11/5

ダッチオープンで豪快料理
鶏の丸焼きに挑戦しました。



11/10

花のふれあい交流 一人暮らしの高齢者にハンジー
の寄せ植えを配りました。

道下地区の人口 (平成24年12月1日現在)

男	3,005人 (+7)
女	3,141人 (+34)
計	6,146人 (+41)
世帯	2,269世帯 (+31)

※かっこ内は前号比

編集後記

巳年の「巳」という字には「始まる」という意味があるそうです。昨年一月の市広報に「危機管理時における広報のあり方」：迅速に情報を伝えるには「と」ありました。

今回新年号の発刊に際し、道下地区自主防災会は、富山県防災危機管理課の協力をもち、「みんなのまちはみんなで作ろう」を作成しました。この情報発進がきっかけとなって、家庭や地域で具体的な防災への取り組みが巳年と共に「始まる」ことを期待します。(Y)

受賞おめでとう ございます

魚津市環境保健衛生
協会会長表彰
辻 義 春氏

地域の保健衛生ならびに環境
美化活動の実践に貢献した
富山県交通安全母の会
連合会長賞

交通センター道下支部
母の会部会
多年にわたり地域における
交通安全の確保に努めた